



週刊 衆議院 安全保障委員長

おにき誠 まこと



新春のつどい

1/11 城南区新春のつどい



1/12 中央区新春のつどい



1/12 南区新春のつどい



おにきまこと政治塾

「防衛予算の増額とその財源について」

1月29日に、おにきまこと政治塾第160講「防衛予算の増額とその財源について」を開催することになりました。

2022年、岸田総理は今後5年以内に日本の防衛力を抜本的に強化することを発表し、そのための予算増額や財源の確保を決定しました。5年で43兆円となる予算について、なぜ今それが必要なのか、予算の内容や裏付けとなる財源、それが決まってきたプロセスなどについて解説します。

参加連絡やお問い合わせは、おにき誠福岡事務所 (Tel:092-707-1972) までご連絡いただけます。幸いです。皆様のご参加、心よりお待ちしております。

日時：1月29日(日)18:00~19:30

場所：市民福祉プラザ・ふくふくプラザ

住所：中央区荒戸3-3-39

会費：一般2,000円 学生1,000円

※自民党学生部に所属する学生は無料とします

※今回は懇親会は開催せず政治塾のみとなります

防衛予算とその財源 Q&A ~その1/10

【なぜ防衛費を増やす必要があるの?】

ロシアによるウクライナ侵攻や、北朝鮮の相次ぐミサイル発射、中国も経済力・軍事力を背景に他国の領土を取り上げるなど「力による現状変更」を進めています。これらの国々は核兵器も所有しており、海を挟んで日本と国境を接している。中国の軍事費は急増を続けており、東アジアにおいて中国の戦力はアメリカを凌ぎつつあります。アメリカの軍高官やシンクタンクには「中国は2027年(もしくはそれより早く)には台湾に侵攻する」という見方もあり、日本を取り巻く安全保障環境は急速に険しさを増しています。ウクライナが襲われたのは「簡単に占領できる」とロシアから甘く見られていたからであり、日本を守るためには甘く見られないだけの防衛態勢を備えていることが必要です。「日本に危害を加えたら自分も大変な目に遭うぞ!」と思わせることが戦争を防ぐ抑止力になります。大事なのはこの「抑止力」で、戦争をするためではなく、戦争にならないように防衛力を高めているのです。

防衛予算とその財源 Q&A ~その2/10

【防衛費を増やして何に使うの?】

自衛隊は陸海空の戦力を備えています。もし実際に戦いが起こるとなると足りないものがたくさんあります。各部隊にある弾の数(弾薬数)や、すぐに飛ぶことのできる戦闘機の割合(可動率)、国民を避難させたり兵站を維持するための輸送力などです。また、敵ミサイルから国民を守るミサイル防空態勢や、敵戦力を日本に近づけさせないための長射程ミサイルなども能力向上する必要があります。さらに現代戦においては、通信や情報で劣勢となればリアル空間でも負けることになります。そこで宇宙・サイバー・電磁波分野にも研究開発投資が必要です。命懸けで日本を守る自衛官の処遇改善も必要です。築50年を超えていたり耐震基準を満たしていない隊舎や、クーラーがない(もしくは壊れたままの)環境を改善します。日本を取り巻く安全保障環境が厳しくなる中、どんなことがあっても国民の生命と財産を守り抜くには、相応のお金が必要となるのです。



おにき誠 後援会事務所
〒810-0014
福岡市中央区平尾2-3-15-2F
Tel.092-707-1972
おにき誠公式ホームページ
LINE公式アカウント
Facebook ページ
Twitter公式アカウント

おにき誠 プロフィール
● 昭和47年10月 福岡市生まれ
● 田島小学校 (城南区) 卒
● 当仁中学校 (中央区) 卒
● ラ・サール高校卒 ● 九州大学法学部卒
平成 7年~14年 西日本銀行 (西日本シティ銀行)
平成15年~24年 福岡県議会議員 (3期10年)
平成24年 12月 衆議院議員に初当選
平成27年 10月 環境大臣政務官 就任
令和 3年 10月 防衛副大臣 就任
衆議院議員再選 (4期目)
令和 4年 10月 衆議院 安全保障委員長 就任